



# ネイチャーセンターだより

2020年1月号

## 新・いきもの図鑑



### シロカモメ (カモメ科)

シロカモメは、名前のとおり体全体が白色で、背はうすい灰色をしたカモメです。カモメの仲間では大型で、根室の町中や港でよく見られるオオセグロカモメは全長61.5cm なのに対し、シロカモメは62～70cm もあります。

繁殖地は、北アメリカ、ユーラシア大陸、グリーンランド、アイスランドなどの北極圏で、日本では、冬鳥として北日本の海や港などに渡来します。春国岱では、9月から5月まで風蓮湖や干潟、海上でよく見ることができ、オオワシのように冬の春国岱を代表する鳥です。

エサは、魚類や甲殻類が中心です。他にも漁で出たおこぼれを食べている様子を漁港で観察することもできます。

#### 【参考文献】

高野伸二 .2015. フィールドガイド日本の野鳥増補改訂新版  
氏原巨雄、氏原道昭 .2000. カモメ識別ハンドブック

## ハギマシコ、3年ぶりに渡来

12月3日の9時過ぎ、10羽ほどの小鳥の群が春国岱駐車場の消波ブロックから海岸にばらばらと降りる様子が観察されました。レンジャーが望遠鏡で確認したところ、後頭部が黄色でお腹が赤紫色をしていたため、ハギマシコと分かりました。12月6、7、17日にもネイチャーセンター前の海岸や駐車場付近で20羽前後の群を観察することができました。

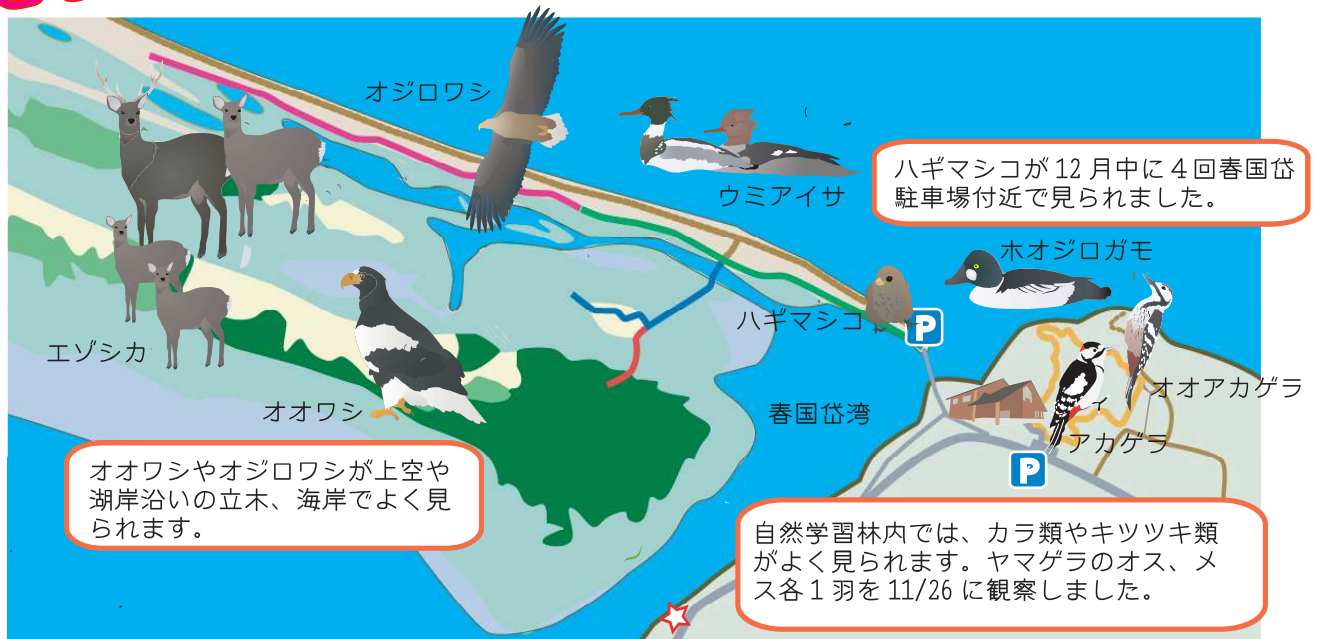


春国岱での過去の記録を見返すと、3年ぶりの確認でした。春国岱では、11月から3月に海岸の草原でよく見られ、1月と2月に記録されることが多いようです。群のサイズは、数羽から50羽ほどが多く、時には120羽ほどの群が見られたこともあります。



今年の冬は、どのくらいの数のハギマシコが春国岱に滞在してくれるでしょうか。レンジャーも期待しながら探してみようと思います。

# 見どころMAP



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- ★ 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

## 1月の見どころ予報

凡例

- ◎ ぜったい見られる (と思う)
- ちょっと気をつければ見られる
- + よーく気をつければ見られる
- ・ めったに見られない

オオワシ オジロワシ	1月	○	上空で飛翔する様子や風蓮湖の結氷部分、春国岱の立木や海岸で休む様子がよく観察できる。
タンチョウ	1月	・	風蓮湖が結氷する頃、鶴居村などの給餌場に移動する。2017-18年は春国岱湾の氷が厚く張らず、移動しないつがいがあった。
オオハクチョウ	1月	+	根室では、ほとんどが南へ渡っていくが、少数は風蓮湖内の凍っていない水面の周りで見られる。12月中は、春国岱付近で最大40羽ほどのオオハクチョウが見られた。
カモ類	1月	○	ホオジロガモ・ウミアイサが風蓮湖や海上で観察できる。他にもカワアイサやクロガモの小群が見られることもある。また、12月6、16日に海上にいるピロードキンクロの群を観察した。
カモメ類	1月	○	オオセグロカモメ・シロカモメが風蓮湖や海上でよく見られ、カモメ・ワシカモメが見られることもある。
その他の鳥			ハギマシコが12月初めに春国岱駐車場付近で見られている。ワタリガラスは、昨年は、1月6日に自然学習林の上空で初確認され、3月まで春国岱周辺で確認された。今期の確認はまだない。ユキホオジロの今期の確認はまだない。過去、草原や防波堤でよく記録されている。
自然学習林			ハシブトガラ、シジュウカラ、シマエナガ、ゴジュウカラ、マヒワ、キツツキ類(アカゲラ・コゲラ・オオアカゲラ・ヤマゲラ)などが見られる。

## いどう 異動のごあいさつ

### 善浪めぐみ（ぜんなみ・めぐみ）

12月から苫小牧市のウトナイ湖サンクチュアリネイチャーセンターに勤務して  
います。

春国岱での5年8カ月は、季節の移ろいを渡り鳥が教えてくれるような恵まれ  
た環境で、お仕事をさせてもらいました。ネイチャーセンターのボランティア「ス  
ンク」や「ねむろトコロジストの会」、市民のみなさんとの交流は、とても楽しく  
学ぶことも多くありました。ありがとうございました。

ウトナイ湖もラムサール条約湿地で、12月12日に行った調査では、マガンを約  
400羽確認しました。どこの町も「住めば都」ですので、良いところを見つけて、  
新しい同僚とともに自然保護活動を続けていこうと思います。

### 稲葉一将（いなば・かずまさ）

12月からネイチャーセンターの勤務となりました稲葉一将です。出身は、静岡  
県富士宮市です。子どもの頃から野鳥が好きで、大学では、栃木県の市街地で子  
育てするオオタカを調べていました。卒業後は、栃木県の企業で生き物の調査を  
していました。2017年から日本野鳥の会に転職し、根室市内にある野鳥保護区事  
業所で野鳥保護区の設置や管理をしていました。

根室に赴任して約3年が経ち、様々な野鳥が観察できる貴重な土地だと感じて  
います。ネイチャーセンターでは、自分の経験や知識を活かし仕事に取り組んで  
いきます。これからよろしくお願ひいたします。

## NEWS



春国岱の蚊の猛攻撃…忘れません！



全力で頑張ります！

## ヤマゲラ、自然学習林に出現

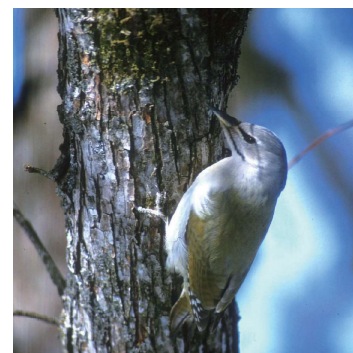
ヤマゲラが11月～12月に自然学習林で観察されました。

11 / 10 メス1羽 ネイチャーセンター観察窓前

11 / 26 メス・オス各1羽 小鳥の小道15番と19番付近

12 / 13 小鳥の小道で2羽（日高哲二さんからの情報）

ヤマゲラは根室では数が少なく、春国岱も1990年代までは繁殖期にも記録されて  
いますが、以後の記録はありません。自然学習林では2000年2月と2001年1～  
2月にネイチャーセンターで撮影されたのみです。今回はメス・オス2羽が一  
緒に観察されているのも面白いところです。



## 新春特別展示のお知らせ

谷口高司作品展 ～ぬりえでバードウォッチング・雪に咲く鳥～

会期：1月11日（土）～3月8日（日）

会場：ネイチャーセンター2階 視聴覚研修室

日本を代表する野鳥図鑑画家、谷口高司さんがねむろバードランドフェスティバル2020

で来根される機会に、谷口さんの描かれた貴重な原画をネイチャーセンターで展示します。

展示作品は、日本野鳥の会より2019年5月発行された単行本「ぬりえでバードウォッチング」

の原画に加え、北海道の雪景色に映える鳥の作品（新作含む）です。この機会に、プロの画家  
の方の絵をぜひ見に来てください。



# 春国岱ネイチャーセンター関連のイベント情報！



1月24・25・26日  
ねむろバードランド  
フェスティバル2020  
根室市・根室市観光協会  
主催

ネイチャーセンターで：

谷口高司と根室で野鳥を楽しむ会&“タマゴ式” 鳥絵塾  
1/25 9:00(ベルクラシック発シャトルバス)-12:00(ネイチャーセンター)  
スノーシューで小さな森を歩こう！ 1/25・26 13:30-14:30

ベルクラシック根室で：

野鳥保護の夕べ(講演会) 1/24 18:00-19:30  
野鳥と親しむ集い(展示・販売・ワークショップ) 1/25 10:00-16:00  
1/26 10:00-15:30

お申込み：ねむろ  
バードランドフェ  
スティバル2020の  
ホームページから



2月11日(火・祝)  
10:00-12:00(9:45集合)  
荒天中止

ボランティアグループ  
「スंक」主催行事

## スノーシューで「ことりのこみち」さんぽ

生きものの足あとや冬芽を探したり、小鳥のさえずりを聞いたりしながら、自然学習林(ことりのこみち)を歩きます。スノーシューは無料でお貸しします。

- 対象：どなたでも(小学生以下は保護者の方がご同伴ください)
- 定員：20名(先着)
- 参加費：小学生以下：100円、中学生以上：200円(保険代・資材代)
- 持ち物：外を歩ける暖かい服装(防寒具上下・帽子・手袋・長ぐつ・飲み物)

事前にお電話・メール、または直接ご来館の際にお申込みください。

お申込みの際は、参加者全員のお名前、ご連絡先、小中高生の方は学年もお知らせください。



募集中!

## ボランティアグループ

### 「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月末に1回ミーティングを行い、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画・実施したりしています。

熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のあるかたはご連絡ください。

- ◆対象：年齢18歳以上の方
- ◆年会費(保険料)：1,000円

## フィールドマナーを守って

自然をこわさず、生きものたちが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないでください
- 動植物を傷つけたり取ったり持ち帰ったりしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 春国岱及びネイチャーセンターの敷地内は禁煙です
- 春国岱駐車場から先は、許可を受けていない車両の乗り入れは禁止されています
- ペットを持ち込んだり、放したりすることは遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(入館無料)  
〒086-0074 北海道根室市東梅103番地 (3月まで開館9時-16時半)  
TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570  
Eメール. nemu\_nc@marimo.or.jp  
URL. [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)  
日々の最新情報は、フェイスブックをご覧ください。  
<https://www.facebook.com/shunkunitai/>

- ◆休館日：年末年始12月29～1月3日  
1月8・14・15・22・29日 2月5・12・13・19・25・26日
- ◆団体でご利用の方へ  
自然観察や室内でのレクチャー、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。(要事前申込)



ラムサール条約湿地  
風蓮湖・春国岱  
2005年11月登録